

# アフリカ貿易・投資促進合同ミッション

平成 29 年 5 月 11 日

5 月 4 日（木曜日）, 武井俊輔外務大臣政務官を団長として, アフリカ貿易・投資促進官民合同ミッションがナイジェリア連邦共和国を訪問しました。概要は以下のとおりです。

官民合同ミッションは, 2008 年の第 4 回アフリカ開発会議（TICAD IV）で表明された日本・アフリカ間の貿易・投資促進を目的とする施策の一つであり, 第 6 回アフリカ開発会議（TICAD VI）で安倍晋三内閣総理大臣が発表した官民で総額 300 億ドル規模のアフリカの未来への投資を実現するための取組の一環です。

民間企業 12 社（商社, メーカー, 銀行等）, 独立行政法人等から, 計約 30 名が参加しました。

## 1 期間

平成 29 年 5 月 4 日（木曜日）

## 2 訪問国

ナイジェリア

## 3 参加者

- 官側団長：武井俊輔外務大臣政務官
- 民側団長：桑原昌宏三菱東京 UFJ 銀行常務執行役員（欧州担当）
- 独立行政法人等（JBIC, JETRO, JICA, NEXI）
- 民間企業 12 社

## 4 活動概要

5月4日、武井政務官は、アデオスン財務大臣、ウドマ予算・国家計画大臣、イブラヒム外務国務大臣を表敬し、日本企業の強い希望により実現した、ナイジェリアでは二回目となる今次官民合同ミッションを通じ、両国の経済関係が一層促進されることを期待する旨述べました。

上記3大臣からは、官民合同ミッションの再訪への歓迎の意が示され、今後の日本企業による投資の増加や経済関係の強化への期待感が表明されました。

また、官民合同ミッションは、日ナイジェリア貿易・投資促進セミナーに参加し、ナイジェリア中央銀行幹部やナイジェリア投資促進委員会幹部などから、ナイジェリアにおける投資環境の最新情報について説明を受け、今後のビジネスのために活発な意見交換を行いました。同セミナーに参加したエネラマ産業・貿易・投資大臣からは、信頼できるビジネス・パートナーとしての日本への高い期待が寄せられました。

【日ナイジェリア経済交流促進セミナー】



【イブラヒム外務国務大臣表敬】



【アデオスン財務大臣表敬】



【ウドマ予算・国家計画大臣】

